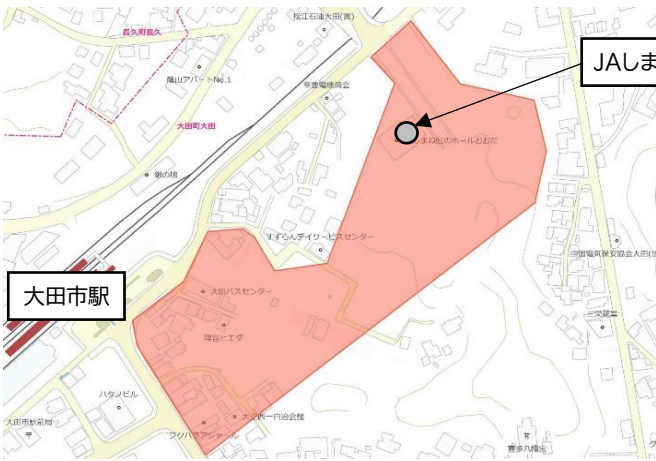


第3回 大田市役所本庁舎の整備を考える会『整備した後は、どうやって活用していくの?』

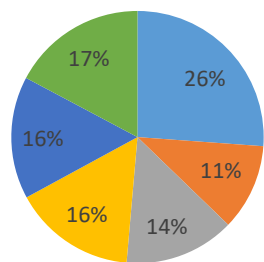
《集計結果》

第1回	最も選択された敷地		駅東区画整理事業地	
	位置図			
	主な選択理由		9号線からアクセスしやすく、近くに公共交通機関の拠点があり、防災機能・市民サービスの向上が見込め、費用対効果や活用の自由度の優れた敷地であるため。	
第2回	最も選択された整備パターン		総合窓口+α	
			→比較的来庁者の多い部署を新庁舎に配置するもの	
	内容	新庁舎に整備する主な部署	・ 総務部（税務課） ・ 健康福祉部（医療政策課除く） ・ 環境生活部（市民課、環境政策課） ・ 上下水道部（管理課）	
		備考	・ その他の部署は、公共施設適正化計画を推進した結果発生する空きスペースを有効活用する。 ・ 基本的な住民サービスが一箇所で行えるよう『総合窓口』を設置する。	
	整備に必要な床面積		1,000㎡	
	整備に係るコスト		（新庁舎整備）7.5億円 + （旧庁舎改修）5億円	
	主な選択理由		高い耐震安全性や市民サービスの提供を確保し、施設全体をコンパクト化することで建設費やその他コスト等の大幅な削減を図り、今後の社会情勢に対する柔軟性に優れた整備パターンであるため。	

回答状況（総回答数：325件）

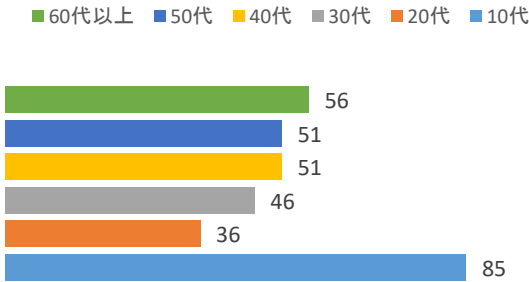
・ 年代ごとの回答結果

《年代別の回答割合》



10代
20代
30代
40代
50代
60代以上

《年代別の回答数》



【裏面もご覧ください】

年代	主な意見(抜粋)
10代	・公園（バスケットコート等）やコンビニを同時に整備することで、市役所に来たついでに少し休憩をしたり、市民の憩いの場にもなると思う。 ・周りにお花をたくさん植えて、プチお花畑みたいなものを作り、ベンチも整備してほしい。 ・学生たちが勉強などできるような自由スペースをつくってほしい。 ・今よりもっと明るく、若い人から高齢者の方まで様々な人が利用できるようにしてほしい。 ・震災が起こった場合、トイレや水道などは大勢の人が利用するからたくさん整備した方が良い。
20代	・大田市のコンパクトシティ化及び駅前・駅通りの今後のビジョンや取り組みのスケジュールを具体的に教えてほしい。 ・基本的な住民サービスが1カ所で行えるなら、今まで通りに活用していきたい。 ・子育て世代や高齢者、子どもたちなどいろんな世代が使える空間や仕組みづくりをしてほしい。 ・現在、大田市駅周辺は人通りもまばらで、活気を感じられない。庁舎ができるだけではそこまで人通りも増えないと思うので、旧パルや近隣商店街の活性化をしてほしい。 ・駅前や駅通りが寂しいので、にぎわいを取り戻す方法を考えてほしい。
30代	・色々な使い方の出来る建物やスペース（若い人からお年寄り誰でも）を入れてほしい。普段はキャンプや遊びに使ったり、災害時は避難所になったり、民間がどんどん使って”イロ”を出せるようなレンタルBOX的なものがあると良い。 ・地形を活かした運動公園の整備や再生可能エネルギーを活用した庁舎を建ててほしい。 ・庁舎の一部を事業者テナントとして貸し出し、商業施設のように家賃収入を得る。 ・駅前や駅通りにおいて活性化することを望んでいるが、活性化の要は今回考えた庁舎や旧パルの整備だと考えているのか？他の考えもあれば教えてほしい。 ・施設内のユニバーサルデザインを導入するのであれば、周辺の駅や道路も整備することで、より快適に利用できると思う。高齢者にとって歩いての移動は大変なので、庁舎でのバスの乗降や無料の循環バス（駅から庁舎までや大田町内だけの）などがあると良い。
40代	・稼げるまちにしていくために、テナント収入（カフェ、美容室）、有料駐車場（無料はかえって使いにくい）、フリースペース（広場、Youtubeスタジオ、ライブ）、再生エネルギー売電、高気密・高断熱モデルなど市民にとって使いやすい公共施設（ルールがあって使いにくいので、市民のために使いやすく）を整備してほしい。 ・駅前がさみしすぎるため、開発あるのみ。 ・市として空家や空き店舗の活用について具体的な考えや方法があれば、教えてほしい。 ・防災拠点としての機能を確保する上で、陸路が建たれた場合を想定し、ヘリポート等を備えた庁舎にするべき。公園を併設し、市民のいこいの場をつくる。公園は「天領さん」の会場としても活用できるようにする。新庁舎移転後の周辺の交通環境の変化をシミュレーションし、道路を整備してほしい。 ・大田市の観光を前面に出すため、産業振興部（観光振興課等）を整備し、PRに力を入れてもらいたい。アンテナショップなども入れてみてはどうか。バス・路線とのつながりも持てると更に良い。
50代	・公共施設を建てる場合は、木造や鉄骨造のシンプルで使いやすく、地元で建設・維持管理のできるものにしてもらいたい。 ・コンビニや振り込みの出来る機関などが近くにあると助かる。運動の出来る場所、散歩の出来る場所などがあるとより身近な市役所という感じになる。また、子供の一時預かり、子育てのための施設（三次市にあるような）もあるとよい。 ・駅前と駅通りがさみしい状態になっているので整備してほしい。 ・自助・公助・共助というが、大田市では公助の力が一番であるので、庁舎を核としたまちづくりを考えてほしい。 ・市としてコンパクトなまちづくりの取り組みを行うことは解ったが、具体的にいつどのようなことをするつもりか教えてほしい。
60代以上	・立地適正化計画があることを初めて知りましたが、その計画で今後の大田市をどうしたいのか、今後のビジョンやスケジュールを具体的に教えてほしい。 ・将来にわたり経費のこと、市民が必要とするもの（公園、所業、つどいの場）を多方面から意見を聞き、総合的な整備をお願いしたい。観光都市！高齢者・障がい者、みな助け合い、いきいきと暮らす大田市民。未来の子供たちに活用できることを望みます。 ・本庁舎の建物の一角に少し広い部屋（ホール）があると、色々なことに活用できるのでは。 ・基本的な住民サービスが一カ所で行える「総合窓口」があるのはとても良いと思う。分散化は良いと思うが、建物が増えると維持費もかかるので、少ない建物で対応する工夫をした方が良く思う。 ・立地適正化計画について調べてみたが、その中で設定している2つの区域について具体的な考えやどんなスケジュールで何をするのかを教えてほしい。